

\はぴりゅうと一緒に国体・障スポを応援しよう/

2017.3
vol. 6

はぴねす MAGAZINE

第73回 国民体育大会／第18回 全国障害者スポーツ大会広報紙



福井しあわせ元気国体 2018

第73回 国民体育大会 織りなそう 力と技と美しさ

平成30年(2018年)9月29日土～10月9日火

福井しあわせ元気大会 2018

第18回 全国障害者スポーツ大会 織りなそう 力と技と美しさ

平成30年(2018年)10月13日土～10月15日月



P3. はぴりゅうの選手にキラリ★
誰よりも高く速く
ボールを放つ



P4. はぴりゅうの選手にキラリ★
素早く技を仕掛ける



P4. はぴりゅうの選手にキラリ★
平常心こそ
勝利への道



P4. はぴりゅうの選手にキラリ★
1cmでも
遠くへ

\音声コード/

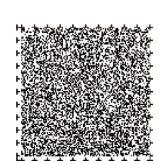
P2. すぽりゅう NEWS Part1

P3. さとりゅうの Fashion CHECK (バレーボール)

P5. すぽりゅう NEWS Part2

たべりゅうの会場地案内 (鯖江市、美浜町)

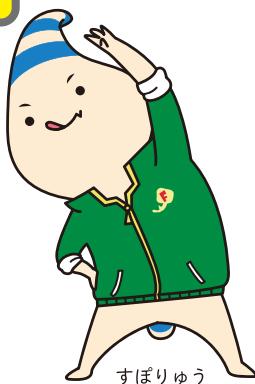
P6. はぴりゅうインタビュー
はなりゅうのお知らせ



読み上げ装置にて、内容を
音声で聞くことができます。

国体・障スポ PR イベント

福井しあわせ元気 スポーツフェスタ 2016 in サンドーム福井



すぱりゅう



左から徳南選手(フェンシング)
脇本選手(自転車)
西島選手(陸上競技)



スポーツフェスタ
2016の様子は



昨年12月23日、24日の2日間、PRイベント「スポーツフェスタ 2016」を開催しました。

2日間で来場者は1万人以上。約40競技が体験できるブースをはじめ、さまざまな催しで賑わいました。

23日には、世界で活躍している池田町出身の徳南選手らによるトークショーを行い、リオでの話や普段の練習の話など、他では聞けない貴重な話が飛び交いました。

県内トップチームに指導してもらえるスポーツ教室も開催。座りながら行う「卓球バレー」は老若男女が参加し、白熱した試合を楽しみました。

期間中は、はびねすダンス披露の場を多数設けたり、ご当地キャラリンピック、福井の美味しいものを集めた「まん福まつり」等も行い、盛り上がった2日間となりました。



24日に行われた卓球バレー教室では約50名が参加。



会場を盛り上げた福井商業高校チアリーダー部「JETS」



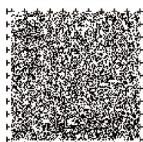
静岡県御殿場市で開催の 馬術競技、競技事務所を開設！



福井県外でも、福井しあわせ元気国体開催に向けた準備業務が本格化！



\ 音声コード /



静岡県御殿場市で開催される馬術競技の大会運営をスムーズに行うために、2016年9月23日、馬術競技事務所が開設され、競技会成功に向けて決意を新たにしました。

水泳競技の3種目（飛込、水球、シンクロナイズドスイミング）が開催される金沢市の競技事務所は今春に開設予定です。

それぞれの競技事務所において、開催地の皆様のご協力をいただきながら、競技会の成功に向け、着々と準備を進めています。



はぴりゅうの選手にキラリ★



福井商業高校 女子ハンドボール部

ハンドボール (国民体育大会)

筋力強化のために学校では、なんと両足に1kgずつの重りを付けながら生活。たゆまぬ努力、かっこいいはぴっ!



ハンドボールは、格闘技のように激しいスポーツで、選手同士の接触も頻繁に起こります。小柄な選手が多い福井商業高校は、俊敏な動きと華麗なパス回しで相手を翻弄するのが得意。いわて国体では、以前インターハイで負けた高校と対戦。リベンジを誓い試合に臨みましたが、惜しくも敗れました。「勝てる試合だったのに」と振り返るのは、キャプテンの堀田萌夏さん。国体は3年生の引退試合になるため、チーム全員の思い入れは別格です。「最後に後悔しないためにも、目の前の試合に全力を注ぎ、経験を積みたい」と、1年生の酒井優貴子さんも気合十分です。

// さとりゅうの // **Fashion CHECK**

バレーボール
(成年男子)



前回国体では真っ白のものを使っていましたが、今は色が付いています。

西尾祐さん
(福井クラブ)

選手のより良いパフォーマンスを支えるのが競技ウェア。どんな工夫がされているのか、選手のみなさんに取材しました。

速乾性のある生地で、軽くて通気性の良さが重視されています。

動きやすさを重視して、くるぶしを覆うくらいの短さが主流です。

『43年の//国体Fashion』



綿生地が主流。
靴下も長いですね。
写真提供:福井新聞社

バレーボール
(成年女子)



長谷川恵理さん
(福井クラブ)

肩の動きを妨げないために軽い素材を使い、短めの袖になっています。

太ももの締め付けがきづなく、動きやすさを重視した短いズボン。

『43年の//国体Fashion』



棚田実菜子さん
(福井クラブ)



ズボンではなくブルマーを着用していました。
写真提供:福井新聞社

ユニフォームの背番号は、かつては刺繡されていたけれど、よりストレスフリーにするために、プリントが採用されている。リバロはアタックを打ってはいけないポジションなので、違いが分かるように他の選手とは全く違う色を着る。センターをつけるかどうかは選手次第。滑りこむことが多いポジションの選手は、着用することが多いそうよ。



福井出身のアスリートには、国内はもちろん、世界を舞台に活躍する選手がいっぱい！ キラリと光る選手に会いに行き、1年後に向けた意気込みを聞きました！

いわて国体は125kgの階級で出場。相手との圧倒的な実力の差を感じ、一層練習にも力が入るはぴっ！



やすだ しょう 安田 翔さん

レスリング

(国民体育大会)



PROFILE

鳥取県出身 24歳 嶺南東特別支援学校

両足を使い下半身への攻撃もできるフリースタイルで出場。6分間、積極的に何度もタックルや技を仕掛けます。スポーツジョブ制度で、福井に来て2年目。仕事の合間にねつて練習します。「職場の人たちのサポートには感謝。応援に応えるためにも優勝したい」と、1年後の活躍を誓います。



はやしだ きょうへい 林田 匡平さん

剣道

(国民体育大会)



PROFILE

長崎県出身 23歳 県立武道館

剣道は5人制の団体戦。いわて国体では、先鋒として試合に臨み、個人では見事勝利！林田選手は、スポーツジョブ制度で福井に1ターン就職。県外での練習も多く、筑波大学や大阪府警などで鍛錬を積み、2018年の世界大会を視野に、その後のふくい国体でも勝ち進みたいと語ります。



気持ちが結果を大きく左右する剣道。試合と気負わず平常心で臨むようにしているはぴっ！！



はやし まさよ 林 昌代さん

陸上競技

(全国障害者スポーツ大会)



PROFILE

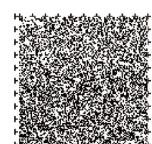
越前市出身 48歳 JA越前たけふ

15歳の時、事故で左上腕を切断。陸上競技の50m走と走幅跳で、何度も全国大会に出場し、金メダルを取っています。今は、走幅跳に力を入れ、1年後の目標は、もちろん金メダル。「自己ベスト『3m5cm』を更新したいです」と楽しそうに語ります。



強化練習会は、「他の選手と練習でき、教えてもらえるいい機会！」と目を輝かせていましたはぴっ！

\ 音声コード /



第72回国民体育大会冬季大会

「ながの銀嶺国体」開催！

スケート・アイスホッケー競技は、2017年1月27日(金)～31日(火)、スキー競技は、2月14日(火)～17日(金)、長野県で開催されました。福井県からは、スケート2名、スキー36名の選手が出場しました。

スキー(クロスカントリー競技)成年男子Aに出場した宇田崇二選手が優勝し、2連覇を果たすなど、今秋愛媛県で開催されるえひめ国体に弾みをつける結果となりました！



第72回国民体育大会冬季大会 「ながの銀嶺国体」入賞者

参加競技	順位	種別	種目	氏名(所属)
スキー競技	1位	成年男子A	クロスカントリー	宇田崇二(自衛隊体育学校)
	2位	成年男子B	クロスカントリー	宇田峻也(奥越特別支援学校)
	4位	成年男子	クロスカントリーリレー	長谷川、宇田峻、宇田彬、宇田崇
	5位	成年女子B	クロスカントリー	矢口小百合((公財)福井県体育協会)
	7位	成年男子A	クロスカントリー	宇田彬人(早稲田大学)
	8位	成年女子B	クロスカントリー	石井翔子(龍谷クラブ)
		女子	クロスカントリーリレー	山内、黒田、石井、矢口

平成30年 第73回
国民体育大会冬季大会は
山梨県・神奈川県・新潟県の
3県で開催！

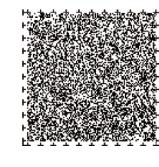
『スケート競技』山梨県
『アイスホッケー競技』神奈川県
『スキー競技』新潟県



たべりゅうの会場地案内 vol.6



\ 音声コード /



鯖江市



漆器で知られる鯖江市の河和田地区独特の調味料「山うに」。ユズと赤ナンバ、唐辛子を滑らかになるまですり潰し、塩を加えて混ぜ合わせたものです。鍋や味噌汁、煮物などに少し足して味わうと、辛さの中に爽やかな風味が広がり、癖になります。

開催競技

- …国体正式競技
- …国体公開競技
- …国体デモンストレーションスポーツ
- …障スポ正式競技
- …障スポオープン競技

美浜町



冬にとれる脂たっぷりの鯖を、おいしく保存するために糠につけたのが「鯖のへしこ」の始まり。県外にもファンの多い郷土料理で、そのまま食べるだけでなく、パスタやお茶漬けにしても相性抜群。アレンジの幅が広いことも愛されている理由です。

開催競技

- ポート
- 軟式野球
- ポート(ローイングエルゴメーター)
- ゲートボール(身)



はなりゅうの お知らせ



おしらせ

情報支援 ボランティアの リーダー養成研修会が 行われました。

国体・障スポの期間中、耳の不自由な方へ手話や要約筆記で情報を伝える“情報支援ボランティア”的リーダー養成研修会が、県内5会場で実施されました。

来年度からは、一般募集で情報支援ボランティアに登録された方に向けた研修会も開催予定です。詳しい情報はHPから。

福井国体 ボランティア

おしらせ

「はぴねすギャラリー」 オープン♪

福井県庁正面入口に、国体・障スポの情報や、県民のみなさんが作ったはなりゅうの作品を展示するコーナーが新設されました。ひょうたんで作ったはなりゅうや、いろんな競技をしているフェルト人形など、オリジナリティ溢れる作品ばかりです！ぜひ一度足を運んでみてください。



過去の展示や今後の展示予定は、HPをご覧ください。

はぴねすギャラリー

フェルト
はなりゅうが
いろんな競技に
挑戦中！



はなりゅうインタビュー！

国体・障スポの公式ダンス「はぴねすダンス」の振付を担当している藤田善宏さんに、インタビューしてきました。

はぴねすダンスの振付で気を付けたことは何？

「1番大切にしたのは、小さい子からお年寄りまで、誰もが楽しく踊れることです。振付も3パターン用意して、年齢に合わせて踊れるようにしています。他には、福井で有名なメガネや越前がにななどを振付に取り入れて、覚えやすくキャッチーなダンスにしました」

ダンス姿が素敵な藤田さん。うまく踊るコツは？

「大きな動きはしっかり大きく！ 楽しんで踊るのが上達への近道ですよ。少しぐらい間違えても大丈夫。『自分が1番うまいんだ』って思い込みましょう(笑)」

福井のみなさんに一言ください！

「2018年までに、県民全員が踊れるくらいに、どんどん広がるといいですね！ そして国体・障スポが終わった後でも、ダンスソング『君が最高に輝くように』が流れたら、勝手に踊り出しちゃうくらい体に染みついてくれると嬉しいです」



ふじた よしひろ
藤田 善宏さん

福井市出身。プロデュースダンスユニット「CAT-A-TAC」主宰。ダンスカンパニー「コンドルズ」のメインダンサーや、グッズデザイン「ネコフジ」の代表を務めるなど、マルチに活動中。

第73回 国民体育大会／第18回 全国障害者スポーツ大会広報紙

『はぴねすMAGAZINE』 vol.6 2017.3月発行

「福井しあわせ元気」国体・障害者スポーツ大会実行委員会（事務局：福井県国体推進局大会推進課内）
〒910-8580 福井県福井市大手3丁目17番1号 7階 TEL.0776-20-0769 FAX.0776-20-0664

ホームページは [福井しあわせ元気国体 大会](#)



フォローして
はぴっ！

